



石市のなかで最大の被害を受けた鶴住居町。「東日本大震災の記憶や教訓を将来に伝えるとともに、生きることの大切さやすばらしさを感じられ、憩い親しめる場」として三陸鉄道鶴住居駅前エリアに複数の公共施設が2019年に整備されました。総称して「のすまい・トモス」とよばれるエリアで、犠牲者を慰霊し追悼する施設となっているのが釜石祈りのパーク。犠牲になられた方々の芳名を刻んだ芳名板を設置し、献花台を備える慰霊碑のほか、鶴住居駅前地区における津波浸水高(海拔11m)を表すモニュメント、市民総意の誓いとして作られた釜石市防災市民憲章碑、多くの方が避難し犠牲となった防災センター跡地碑から構成されます。

隣接するいのちをつなぐ未来館(P4)では、防災センターでの出来事をまとめたパネル展示もあるので、併せて見学しより理解を深めましょう。

慰霊碑・献花台のエリア。犠牲になられた方々の芳名が刻まれた芳名板の上には、この地区を襲った津波の高さ・海拔11mを表すモニュメントが立つ。隣のいのちをつなぐ未来館と併せて訪れたい



あらゆる災害から未来の命を守るため、市民総意の誓いとして作られた「釜石市防災市民憲章」を刻んだ碑。「備える・逃げる・戻らない・語り継ぐ」ことの大切さが説かれ、後世へ伝えるメッセージとなっている



津波が2階天井付近まで達し、釜石市で最も犠牲者が集中した場所となったしまった鶴住居地区防災センター。この想像を絶する悲劇を風化させることなく伝えるために跡地に碑が建立された

●かまいしし

釜石市

釜石祈りのパーク

●かまいししのりるのぱーく

町最大の被害を受けた跡地に立つ祈りの場所



釜石市の被害状況

最大震度 6弱
浸水面積 7km²
最大浸水高 29.34m



全壊 2,957棟
半壊 699棟
一部損壊 1,048棟



死者 775人注①
行方不明者 152人注①
負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

慰霊碑公園

施設ガイド

車椅子OK

※要予約

施設DATA

●かまいししのりるのぱーく

釜石祈りのパーク

☎ 0193-27-5666(うのすまい・トモス) MAP P112E4

⑤ 釜石市鶴住居町4-901-2(うのすまい・トモス)

③ 三陸沿岸道路釜石北ICから車で4分

🚶 入場自由

🚌 あり(大型バス:あり)

https://unosumi-tomосу.jp



? ? 考えてみよう

Q1 鶴住居地区防災センターに震災当日、多くの住民が避難してしまいました。認識のズレがあり被害が広がったといわれていますが、それはなぜでしょうか?



A1 「防災センター」という名前なのに津波避難場所には指定されていなかった。また普段この施設で避難訓練が行われていたため多くの住民が殺された。

注① 出典：東日本大震災 釜石市証言・記録集「伝えたい3.11の記憶」、平成28年(2016)7月13日、釜石市